



2019年11月8日

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

【業界初】自動車事故の AI 自動修理見積サービス開始
～スマホで撮影するだけ、AI が約 30 秒で概算修理金額を表示～

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、2019年11月から、お客さまが撮影した自動車の画像を人工知能（AI）で解析し、リアルタイムで自動車の概算修理金額を見積するAI自動見積サービス「SOMPO AI修理見積」を開始します。開発についてはAI修理見積システムの開発を株式会社イードリーマー（代表取締役 CEO：山下 亮）、チャットシステムへの実装を株式会社オプト（代表取締役社長CEO：金澤 大輔）と共同で行いました。

自動車の修理金額を見積するAI自動修理見積サービスの実用化は業界初^{※1}であり、AIによる修理見積機能は、現在特許出願中^{※2}です。

※1 損保ジャパン日本興亜調べ

※2 事故車両の損害箇所をスマートフォンで撮影することで修理額を瞬時に算出するシステム

1. サービス導入の背景・目的

従来、自動車の修理金額を見積するためには、修理工場への持ち込みや、保険会社の事故担当者による立会調査が必要でした。修理金額はお客さまの保険請求判断に大きな影響を与えるため、迅速にご案内する必要があるものの、修理金額のご案内に事故受付から1～2週間程度の時間がかかっており、保険金のお支払いまでに時間を要する一因となっていました。

このたび、損保ジャパン日本興亜は、チャット上での撮影機能と AI による画像認識技術を用いて、自動車事故の AI による自動修理見積サービスを開発しました。本サービスによりお客さまは画像の撮影から約 30 秒で概算修理金額を確認することができ、保険金のお支払い手続きも最短 30 分程度に短縮可能となります。また、本サービスは、お客さまから高い評価をいただいている「LINE を活用した保険金請求サービス」から利用いただくことで、お客さまの一層の利便性向上を実現します。

2. サービス内容

（1）サービス利用方法

損保ジャパン日本興亜の LINE 公式アカウントを友だちに追加し、トークルーム内の「LINE で受付」から事故のご連絡をいただきます。

LINE での事故連絡受付後、事故状況に応じて、本サービスがチャット上に自動送信されます。

※事故担当者から送信する場合があります。

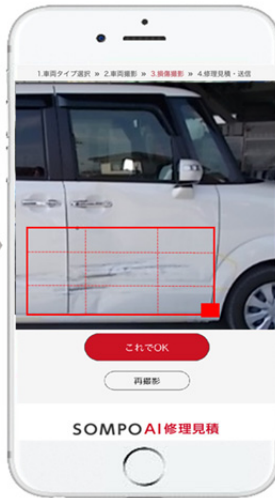
(2) 「SOMPO AI 修理見積」サービス

「撮影+AI 修理見積」を選択し、損害箇所を選択して撮影を行います。撮影後、AI が画像データより、概算修理金額を算出します。撮影した画像と概算修理金額は事故担当者へ送信され、事故担当者は画像および概算修理金額をもとに、お支払い対象となる保険金をチャット上でご案内します。

1. 「AI修理見積」選択



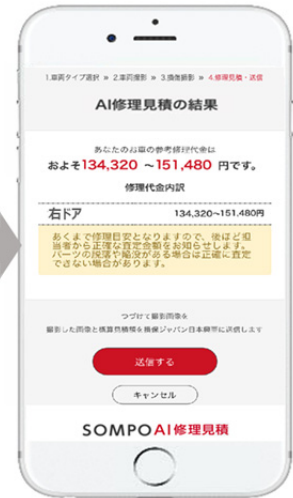
2. 損害箇所を撮影



3. AIにより自動算出



4. 概算金額表示・送信



「SOMPO AI 修理見積」利用イメージ

3. 今後の展開

本サービスの対象を拡大し、火災保険の家屋の損害でも AI による保険金の算出サービスをご利用いただけるよう検討していきます。また、AI 修理見積により事故受付後、保険金お支払額を自動算出し、瞬時にお客さまへの入金まで完結するサービスの実現を目指します。

今後も、損保ジャパン日本興亜は、「LINE を活用した保険金請求サービス」と最先端のテクノロジーを組み合わせることで保険金請求手続きをさらに簡単で便利に完結できる、これまでにない革新的かつ高品質な事故対応サービスをお客さまへ提供します。

以上